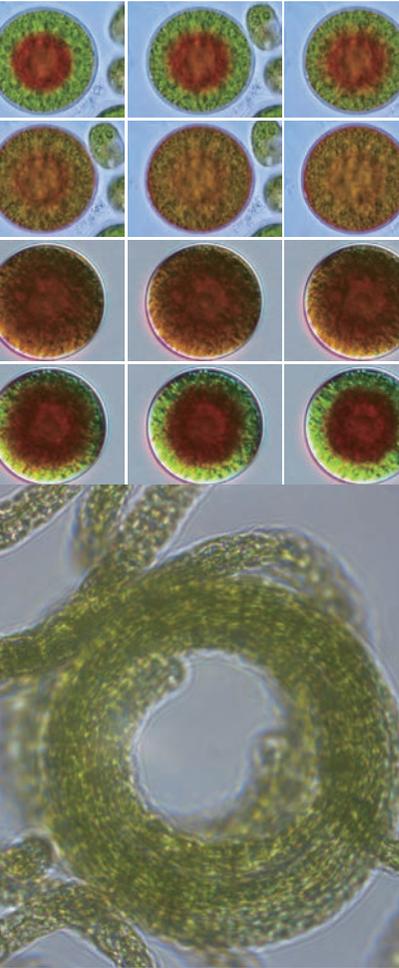
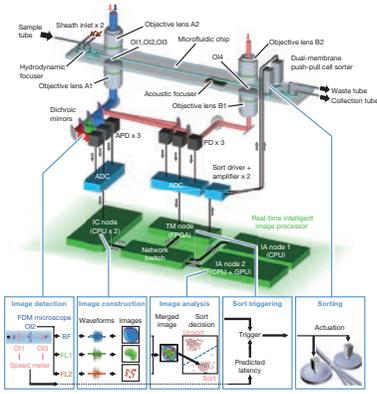


特集

藻類バイオ： 微細藻類の魅力と実力

——バイオリファイナリーによるSDGsへの挑戦



パリ協定の「2030年度GHG排出量を2013年度比46%削減」は待たなしである。「低CO₂と低環境負荷を実現する微細藻バイオリファイナリーの創出」という視点で、藻類バイオは微細藻類3,000株のライブラリーの選抜から始めて、有用物質生産とバイオ燃料生産を統合し、CO₂の削減や私たちの生活を豊かにすることに貢献し得るのだろうか。藻類バイオのエッセンスをここに紹介する。

【総論】藻類バイオとは何か

細川 聡子 / 河野 重行

1 クロレラ：微細藻類のパイオニア研究

——東大応微研での研究史

都筑 幹夫

2 ヘマトコッカス藻色素：アスタキサンチン

大田 修平 / 河野 重行

3 有用新奇海洋微生物の探索：ラビリンチュラ

林 雅弘 / 松田 綾子

4 酸性温泉に生息する微細藻イデユコゴメ類の研究系と産業利用ポテンシャル

——酸性温泉藻イデユコゴメ類：微細藻類の革新的な研究・開発系
宮城島 進也

5 二酸化炭素から発酵で作るバイオプラスチック原料

高橋 優 / 小山内 崇

6 動植物ハイブリッド細胞の創製への挑戦

——細胞融合を介した異種ゲノム移植

青木 遼太 / 松永 幸大

7 先端光技術で藻類バイオスクリーニング

平松 光太郎 / 合田 圭介

8 「みんなのミドリムシプロジェクト」で歩む藻類バイオ未来

——市民と共に解決する地球課題

石川 まるみ / 持田 恵一 / 鈴木 健吾